

# Heiwa Gakuen

Primary School

2027

Happy are those who work for peace

平和をつくり出す人たちは  
さいわいである

Happy are those who work  
for peace



平和学園小学校



## 自然の恵みあふれる茅ヶ崎の地で 神さまと人との愛され、のびのびと成長する

1946年に二人の創立者によって建てられた平和学園。  
明日の平和をつくる子どもたちに未来を託した創立者の息吹を感じる学び舎。  
ここで過ごす6年間はかけがえのないもの。



### 創 立 者



初代理事長 **賀川 豊彦** 1888-1960

キリスト教社会運動家としてキリスト教における博愛の精神を実践。ノーベル平和賞の他、文学賞候補にもあげられていたことが最近になって分かる。



初代学園長 **村島 帰之** 1891-1965

新聞記者として社会問題などを担当。貧しい人たちのために伝道奉仕をしていた賀川豊彦と出会い、キリスト教に入信。教育界に入る。

## 創立者から受け継いでいる願い

Happy are those who work for peace

- いのちを大切にする子ども
- 神さまによくいのる子ども
- ひとのためにつくす子ども
- よろこんではたらく子ども
- 自然にしたしむ、たくましい子ども
- よく考え、くふうして学ぶ子ども
- いつでもどこでも平和をつくる子ども



## 建学の精神

キリスト教信仰にもとづき、  
自由で平和であたたかい愛の学園をきずき、  
神を信じ隣人を愛する人、  
真の平和をつくるまことの人を世に送り出す。



# 平和学園小学校の 3つの教育目標

3 educational goals



建学の精神を受け、  
具現化した三つの教育目標  
「こころ」「まなび」「そだち」を柱に  
教育活動を行っています。  
「神さまの前に立つ謙虚で柔和な心」  
「自ら学び、解決しようとする意欲」  
「関わりの中で生まれるたくましさ」  
子どもたちと先生が  
一つの家族のように過ごす中で、  
平和学園小学校の教育が、  
それらをしっかり育てます。



## 平和学園校歌



由木康：作詞 津川主一：作曲

1



あさ日にはえて そそり立つ  
富士のたかねの しらゆぎに  
み神のすがた しのみつつ  
たえず進まん きよきみち  
平和 平和 ああ 平和  
平和学園 わが母校

2



くろしおよする うみの辺の  
松のこかげに わきいずる  
知識の泉 くみあげて  
いよよはげまん 愛のわざ  
平和 平和 ああ 平和  
平和学園 わが母校

3



太平洋の かなたより  
吹けよしおかせ この園に  
のぞみに生くる わこうどは  
ともにきたえん 身とたまを  
平和 平和 ああ 平和  
平和学園 わが母校



# こころ

mind

キリスト教の教えに基づき、  
平和を願う子どもを育む

祈りが毎日の生活をつくり支え、  
祈りをとおして隣人に寄り添う



み神のすがたしのびつつ たえず進まん きよきみち



# まなび

Learn

好奇心を刺激する様々な取り組みで、  
視野を広げる

オリジナル教育とオリジナル教材が  
一人ひとりの子どもの力を伸ばす

知識の泉 くみあげて いよよはげまん 愛のわざ



# そだち

Growth

少人数教育だからこそ、  
一人ひとりが生かされ共に育ちあう

横のつながりと縦のつながりが自律を促し、  
真の平和をつくるまことの人を育てる



のぞみに生きる わこうどは ともにきたえん 身とたまを





# ここでしか体験できない 学びがある



詳しくはHPをご覧ください。

Learning from experience

たっぷり体験することを通して、子どもたちの学びを深めていきます。

机上の学習での知識だけでなく、自分の手と足を使って五感を働かせる体験学習から探究心を育み、  
学ぶことの喜びを獲得していきます。

〈全学年〉  
自然教室

1年生から  
お泊まりするよ！



〈3・4年生〉  
畑体験



〈2年生〉  
平和郵便局

〈5・6年生〉  
スキー教室



〈3年生〉  
ページェント  
3年生がクリスマスの  
メッセンジャーに  
なります



〈4・5年生〉  
海の体験教室  
海の恵みに感謝！！



〈全学年〉  
命の学習



〈4・5・6年生〉  
福祉・奉仕活動

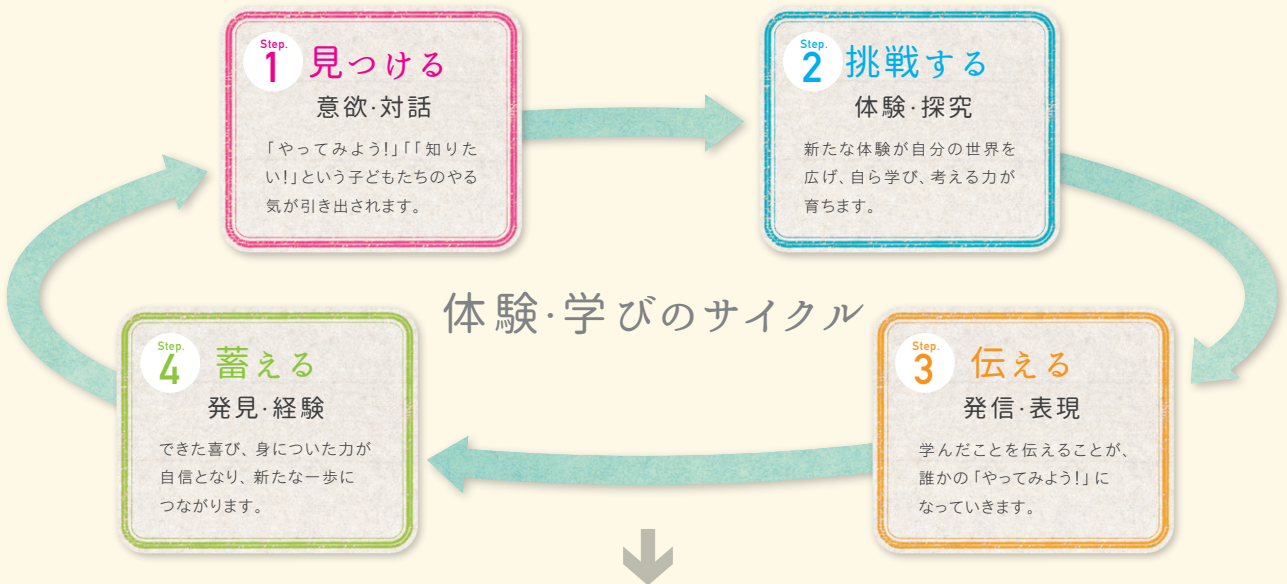


〈6年生〉  
沖縄修学旅行  
平和のバトンを  
つないでいきたい



# 体験をかさねて成長するへいわの子

Heiwanoko grows up through repeated experiences

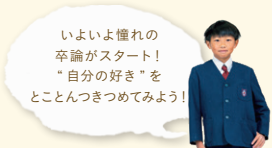


集大成として、卒業論文に取り組もう!

## 卒業論文

Graduation Thesis

6年生は全員「卒業論文」に取り組みます。これまでの学びと培ってきたICTスキルも活かして、一人ひとりの考えや想いをこめた、世界に一つだけの論文を編み上げます。その成果は、プレゼンテーションや実技を交えた魅力あふれる発表として結実。“自分の好き”を自らの言葉で力強く届けます。そして“自分だけの好き”が、誰かの心を動かす力に変わります。



平和をつくりだす人としてはばたいていきます





# 少人数でそだちあう



詳しくはHPをご覧ください。

~~~~~ Nurture each other in small groups ~~~~~

## 共に生きるために

人と関わり、支え合う中で育まれる「共に生きる力」。それは、飾らない自分でいられる安心感から生まれます。  
かけがえのない時間を重ねて結ばれた絆は、きっと生涯の宝物になるはずです。



— 1 —  
1学年は1クラス

— 2 —  
個性を尊重しあえる関わり合い

— 3 —  
自由であたたかな環境

# 出会う 認める

Encounter Approve

クラスの仲間や他学年の友だちとの出会いが、子どもたちの世界を広げます。ぶつかりあった時には、教師も一緒になって対話を重ね、互いに認め合う関係を築いていきます。



# 向き合う 支え合う

Face it Support each other

学校生活の中で児童一人ひとりが向き合う課題や役割は幅広く多いです。自分自身を見つめることを大切に、そして理解しあった仲間と支え合い、迫ってくる壁を乗り越えます。自己理解と他者理解が折り重なる学校生活です。



# 深める 輝く

Intensify Bright

卒業論文作成、実験、工作、けん玉、鬼ごっこなど…。自分らしく学び、発見し、さらに探究し、深化させる。そしてそれを誰かと共有する時、子どもたちは豊かに輝きます。深め、輝くことが積み重ねられる6年間です。



# 共感する つながる

Dialogue Connect

たくさんある行事を通して、時にはクラス、時には全学年で取り組みます。仲間と力を合わせて作りあげていく過程がお互いに共感を生み、つながりを深めていきます。





# 平和の子のあゆみ

~~~~~ Growing through many activities ~~~~~

## 1年間のあゆみ

Our life in a Year

April

### 4

- 入学式
- イースター礼拝
- 創立記念礼拝
- プレイデー

May

### 5

- 自然教室
- 感謝の日礼拝

June

### 6

- 水泳教室
- オープンスクール
- 沖縄修学旅行 (6年)

July

### 7

- 海の体験教室 (4・5年)

August

### 8

- 夏休み



## 6年間のあゆみ

Our life of 6 years

### 2年

### のびる

友だち関係や学びがぐんと広がりのびていきます。たくさんの関わりを通して心を耕し、個性を輝かせます。

### 1年

### であう

たくさんのはじめてにであう1年生。上級生や先生に見守られ、生活も学習もゆっくりと確実に身につけていきます。



### つくる

### 3年

「挑戦すること」が増えます。「できないこと」に出会います。そしてそれを乗り越えていく。一人ではなく二人で、そしてみんなで。力を合わせ、心をこめて共につくる喜びを味わいます。



September

9

- 平和とともに

October

10

- 学芸会 (隔年実施)
- 運動会 (隔年実施)
- 遠足 (1・2年)



November

11

- バザー
- キリスト教強調週間
- 収穫感謝礼拝
- 陸上記録会

December

12

- クリスマス礼拝



January

1

- 席書大会
- おもてなし会

February

2

- 一日入学
- マラソン大会
- スケート教室 (3・4年)
- スキー教室 (5・6年)

March

3

- 学習発表会
- 6年生を送る会
- 卒業式



## ささえる

5年

高学年として本格的に動き出す学年です。多くの行事や児童会活動を通して自分をみがき、人を支えることを学びます。

## になう

6年

最上級生として温かく1年生を迎え、優しくたくましく全体のまとめ役を担っていきます。また平和学習や卒論を通して、本校の学びの集大成に取り組み、心に「平和」を携えて巣立っていきます。



## みつめる

4年

高学年の仲間入り。愛されている自分、命の尊さを学びます。与えられているものに感謝し、自分に何ができるかを見つめ、深めます。





# 平和学園の一日



Our days in Heiwa Gakuen



① 登校

おはようございます！  
みんなで元気にあいさつ。  
学校に着いたら校内着に着替えて、  
今日の学校生活の準備をします。



② 朝の体操

全校児童で朝の体操をします。  
平和のリズム体操(オリジナル)・  
なわとび体操など  
4種類の体操があります。



③ 礼拝

礼拝の司会も奏楽も児童が行います。  
自分たちの手で作り上げる礼拝は、  
日々の生活を支える心の土台となります。



④ 朝の会・朝読

物語の世界に浸り、  
豊かな感性を養うひととき。  
朝の生活リズムがつくられていきます。



⑤ 午前の授業

少人数で、わかりやすく  
教えてくれるのが平和学園流！  
アットホームな空間だから、  
のびのびと自分を表現できます。



⑥ お弁当・昼休み・掃除

カレーライスやパン、  
おにぎりの注文もできます。  
忙しい朝の強い味方として、  
多くのご家庭に利用されています。



⑦ 午後の授業

オリジナル教材はもちろん、  
学年を越えた合同授業があるのも  
平和学園ならでは！



⑧ 帰りの会・下校

先生や友だちとお祈りをし、  
温かな気持ちで1日を締めくくります。  
2年生以上は放課後に  
おのこりができます。

## 時間割

Time table

### 1年生の学び

|         | 月  | 火      | 水  | 木   | 金  |
|---------|----|--------|----|-----|----|
| 1       | 国語 | 算数     | 生活 | 学級会 | 国語 |
| 2       | 算数 | 国語／お話し | 国語 | 英会話 | 体育 |
| 3       | 音楽 | 体育     | 算数 | 図工  | 音楽 |
| 4       | 聖書 | 国語     | 書写 | 図工  | 算数 |
| 昼食&お昼休み |    |        |    |     |    |
| 5       | 国語 | 生活     | —  | 国語  | 読書 |
| 6       | —  | —      | —  | —   | —  |

### 6年生の学び

|         | 月        | 火         | 水   | 木        | 金      |
|---------|----------|-----------|-----|----------|--------|
| 1       | 国語       | 社会        | 算数  | 学級会(委員会) | 算数     |
| 2       | 総合       | 国語／お話し    | 音楽  | 算数       | 理科     |
| 3       | 算数       | 家庭科<br>総合 | 理科  | 体育       | 英会話    |
| 4       | 社会       | 家庭科<br>総合 | 理科  | 聖書       | 国語     |
| 昼食&お昼休み |          |           |     |          |        |
| 5       | 体育       | 家庭科<br>読書 | 国語  | 社会       | 図工(書写) |
| 6       | 選択<br>音楽 | 算数        | クラブ | 総合       | 図工(書写) |
| 7       |          | 英会話       |     |          |        |

## スクールバス

School bus

### 安全性と利便性を兼ね備え 毎日運行しています

小学生は誰でも利用可能です。登校時は辻堂駅～学園間を直行しますので速くて便利です。下校時には茅ヶ崎便も運行しております。料金も安く、安心して利用できます。





## 制服・ランドセル

Extended Child care



制服が  
新しく  
なりました!  
since2026



学校指定  
ランドセル

- POINT 1 長ズボンを選べるようになりました  
(半ズボンも長ズボンも男女兼用)
- POINT 2 暑い日はポロシャツになりました  
(長袖Yシャツと半袖ポロシャツで調節)
- POINT 3 季節ごとの衣替えが無くなりました  
(気候や体調に合わせた服装を選択)

## 安全

Safety

### 安心して通える学校です

- 警備員の配置・防犯カメラ設置
- 登下校時間以外の 正門施錠
- 登下校メール制度あり
- 防犯・防災訓練の充実
- タタメットの持ち歩き習慣化
- 全校児童分の災害時の備蓄品の保管

## 学童保育

Extended Child care

### 学童保育 晴れハレへいわ

本校の学童保育はNPO法人ちがさき学童保育の会が担っています。活動場所は平和学園内に設けられています。本校とも情報交換・連携をしながら運営されています。入所状況、入所条件は直接「晴れハレへいわ」にお問い合わせください。



## アフタースクール

Extended Child care

### 学びに広がり生まれます

アフタースクールは学園が運営する放課後の習い事で、学園敷地内で行っています。講師の先生をお招きして、有料でバレエ、ダンス、運動遊び、書道、造形、英会話の6講座(2025年度参考)を開講しています。希望者は1年単位で通うことができます。





## 2026年度 児童会会長

ぼくは、平和学園小学校に通って幸せです。仲間や先生が祈り応援してくれるからです。平和学園小学校は、みんなで1つの家族のような小さい学校です。だからこそ、1年生から6年生と一緒に遊んだり、学んだり、行事に取り組んだりできます。お互いに全員の顔と名前がわかり、友だちも先生も保護者もみんなで力を合わせていい学校をつくっています。ぼくが困った時は先生があたたかく見守ってくれて、友だちと意見が合わなくて辛いときも友だちや先生が支えてくれました。そして体験活動がたくさんできることも平和学園の魅力です。ぼくは、毎年自然教室が楽しみです。スキーや海の体験教室、ページェント(イエスさまのお誕生の劇)もあり、いつも「わくわく」があります。少人数の学校だからこそ、一人ひとりが主役になれます。ぼくも児童会活動で学校を盛り上げ、素敵な学校にしたいと考えています。あなたも仲間になりませんか。みんな笑顔で待っています。

## 世代をこえた平和学園の仲間たち

### 卒業生 伊藤 雄一

私は1992年3月に平和学園小学校を卒業しました。少人数制の学校だったこともあり、毎日をのびのびと過ごしながら、自分のペースで学ぶことができたと感じています。一人ひとりを大切にしてくれる環境の中で、安心して学校生活を送ることができました。先生方との距離もとても近く、授業のことだけでなく、日常のちょっとした出来事や悩みにも親身になって耳を傾けてくださいました。いつも温かく見守ってもらっていた記憶は、今でも心に残っています。また、兄弟姉妹を通じてのご家庭が多く、学年を越えて自然と友だちの輪が広がっていったのも平和学園ならではの魅力でした。年齢の違う仲間と過ごした経験は、思いやりの気持ちや人との関わり方を学ぶきっかけとなり、今の自分の大切な土台になっています。



## 平和学園小学校長 小林 直樹

「君は愛されるために生まれた（作詞作曲イ・ミンソプ牧師）」という歌をご存じですか。私の大好きな讃美の歌です。この曲の中に「君の存在は私には、どれほど大きな喜びでしょう」という歌詞があります。「あなたが何かができるから大切なのではなく、あなたがいてくれるから嬉しい」ということを歌っています。平和小の子どもたちにはこのことを知ってほしいと願っています。人は自分が大切にされていることを知ると安心し、自信をもって行動することができます。自分が大切にされる存在だとわかると、お友達も大切な存在だと気づけるようになります。平和小の毎日には楽しいことが沢山あるけれど、大変なこともぶつかるともたくさんある。そんな切磋琢磨の6年間で、子どもたちは自己肯定感を高め、互いを認め、成長していきます。その底辺に平和を願うキリストの愛が流れ、保護者と先生とが協力して子どもたちを支えている。これが平和ファミリーです。

## 2025年度PTA会長 鈴木 弘恵

平和学園小学校では、学年を越えたつながりの中で、子どもたちが互いを知り、認め合い、支え合いながら日々を過ごしています。少人数だからこそ一人ひとりが主役となり、縦の関わりが自然に育まれ、温かな絆が生まれていきます。休み時間には学年を問わず一緒に遊ぶ姿が見られ、微笑ましい限りです。また、子どもと先生方との距離が近く、日々の小さな変化にも丁寧に寄り添ってくださいます。卒業後も変わらず温かく迎え入れてくださるその姿勢は、親として本当に心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。先生方と子どもたちの間にある深い信頼関係こそ、“平和ファミリー”という言葉が自然と生まれる理由だと感じています。平和学園で過ごした日々は、学びだけでなく、人とのつながりの大切さを実感できる、かけがえのない時間でした。この深い絆に結びつく環境に子どもを入学させていただいたことを、心から感謝しています。

Heiwa Families are Forever

